

令和3年度入試（令和2年度実施）の情報開示
解答例について

入試の区分	第3年次編入学試験
学部学科等	医学部 看護学科
科目名	専門科目
正解・解答例 又は出題 (面接)意図	<p>1枚目</p> <p>問1【新型コロナウイルスの材料を使用した解答例】</p> <p>感染源の除去 感染源である，新型コロナウイルスを除去するために，物理的除去である手洗いや，科学的除去であるアルコール等による消毒を行う。</p> <p>個体の抵抗力の増強 新型コロナウイルス感染症のクラスターが発生した場合でも，感染の有無や発症には個人差がある。それには，接触の濃淡もあるが個人のもつ抵抗力の差による場合がある。同量のウイルスへの感染に対しても，十分な睡眠や栄養を取ることによって個体の抵抗力を高めている個体の方が，発症を防ぐことができる。</p> <p>感染経路の遮断 新型コロナウイルス感染症は，飛沫感染と言われている。そのため，感染者の隔離といった経路を遮断する措置が取られる。それ以外に，飛沫の感染経路を遮断するためには，飛沫が届かない距離の確保，飛沫を遮るシールド等の活用による遮断がある。また，感染をしている側の飛沫を遮断するためにマスク等で飛沫を減少させることができる。</p> <p>問2【解答例】</p> <p>意義</p> <ul style="list-style-type: none"> ・複雑多岐にわたる看護の課題を紐解くために，詳細な情報を検討するケーススタディは解決を導く重要な役割をもつ。 ・典型的なケースや特異的なケースを分析することで，看護の課題や解決の方向性が明確になる ・研究の焦点を探るためのパイロットスタディとなる <p>等</p>

留意点

- ・個別の現象を扱うため、資料となるケース記録の事実が具体的かつ客観的に記述されなければならない
- ・飛躍したり独善的にならないために、研究方法を明確にして、客観的な判断を行う体制を確保する
- ・検討すべき内容について、原則的な理解をもっている必要がある等

2枚目

問1 (1) インスリン感受性の低下

(2) 副作用：低血糖

理由：【解答例】

加齢による薬物動態の変化に伴い、肝血流量および肝機能が低下し、薬物代謝も低下する。また、糸球体濾過値および腎血流量も低下するため、薬物排泄率が低下する。薬物代謝・排泄等が影響を受けるため、副作用の低血糖が生じやすい。

(3) 【解答例】 目的1

健常者同様の日常生活を営むのに必要な栄養素を摂取すること。

【解答例】 目的2

総エネルギー摂取量の適正化により肥満を解消し、インスリン分泌不全を補って、インスリン作用からみた需要と供給のバランスを取り、糖尿病の代謝を是正すること。

【解答例】

看護：個人の食習慣が健康的な食事から離れたものであれば、食習慣の大きな変更を余儀なくされることになる。そのため、個人の食習慣を詳細に把握し、何をどのように変更するかを一緒に考えることが重要となる。

3枚目

問1 4. 肺水腫

状態の観察、人工呼吸器の管理、体位ドレナージ、気管内吸引

問2 本人・家族への説明、点滴チューブを病衣の袖に隠す、頻回の訪室、睡眠の援助

4枚目

問1【解答例】以下の文章と同じ語句が記述されていなくても、同様の意味を示す内容であれば正答とする。

エリクソンの発達段階の8段階（老年期）の次の段階であり、価値の転換が生じる。

- ①宇宙的な次元（時間や空間に対する一般的な考え方の変化である。）
- ②自己の次元（自分中心、自分本位の考え方から、他者優先、他者に利があるように考える。）
- ③社会と個人の関係の次元（対人、対社会への考え方の変化。表面的な対人関係よりも、ひとりの時間を好んだり、ものごとに白黒をつけることを避け、中立的な立場を保とうとする。）

問2【解答例】以下の文章と同じ語句が記述されていなくても、同様の意味を示す内容であれば正答とする。

老年期では、性機能は衰えていくが、セクシュアリティは衰えない。老年期の性には、①生きるエネルギーとしての性、②親密な関係の欲求としての性、③癒しとしての性の意味がある。セクシュアリティは、性差や個人差が大きい。

問3【解答例】下記の具体的な動作4種類とその目的が一致している場合を正答とする。

- ・「パ」の発声。口唇閉鎖力により、舌の運動機能を高める。
- ・「タ」の発声。舌尖部を強化する。
- ・「カ」の発声。舌根部を強化する。
- ・深呼吸。正しい姿勢を保持する。
- ・首の運動（前後、左右）。嚥下機能を保持する。
- ・肩の運動（上下）。摂食動作の準備。
- ・腕の運動（上下、左右）。摂食動作の準備。
- ・舌の自在性訓練（突き出し、上下左右）。食塊作成動作の強化。等

嚥下体操は、口腔周囲筋（額・頬・口唇・舌）を強化して、食塊が咽頭に送り込まれる前までの段階を調整することにより、誤嚥を防止するために行う体操である。上記のような複数の動作で構成されており、食事の前に実施する。動作の組み合わせは一律ではないので、上記の動作以外にも、口腔周囲筋（額・頬・口唇・舌）を強化する動作、摂食動作を強化する動作、姿勢や呼吸を整える動作に関連している場合は正答とする。

問4 【解答例】

キーワードとして、「ノンレム睡眠」、「多相性」、「入眠困難」、「中途覚醒」、「早朝覚醒」、「熟眠障害」等を用いて睡眠の特徴が記述されている場合を正答とする。

高齢者の睡眠は、ノンレム睡眠が睡眠段階1～2の浅い眠りとなり、単相性から多相性に変化する。

不眠には、入眠困難（就寝してから入眠するまで1時間以上かかる）、中途覚醒（何度も目が覚める）、早朝覚醒（起床予定時間の2時間前に目が覚める）、熟眠障害（睡眠時間が十分あるのに深く眠った感覚が得られない）がある。

5枚目

問1 (1) 計算式 $1400 \times 0.2 = 280$

解答 280 /pl

(2) 【解答例】

第一に優先する看護 好中球減少に伴う易感染状態に対する看護（感染予防）

上記の看護を提供する際の観察項目

- ①活気、機嫌、食事量、睡眠時間
- ②点滴ルート刺入部の状態（発赤・熱感・腫脹・疼痛などの有無）
- ③うがいや手洗い、歯磨きなどの実施状況、口腔粘膜や歯肉などの口腔内の様子など
- ④排便・排尿状況（便の性状や回数、排尿時痛の有無や回数）、陰部や肛門周囲の発赤や疼痛の有無など

その他、咳嗽や鼻汁などの有無、抗菌薬の服薬状況、感染予防行動の必要性に対する理解度など

6枚目

問1 (1) 【解答例】

母体の適応：児頭骨盤不均衡、分娩停止、妊娠高血圧症候群、前置胎盤、常位胎盤早期剥離、子宮頸がん、既往帝王切開術など

胎児の適応：胎児機能不全、回旋異常、巨大児、体位異常（骨盤位含む）、臍帯脱出、早産児、低出生体重児、胎児奇形など

社会的適応：高齢出産、不妊治療後の場合など妊婦の強い希望があるときなど

	<p>(2) 【解答例】</p> <p>帝王切開術が施行されたことに対する母親の受容の程度を確認し、喪失体験があれば、十分に傾聴し、悲嘆過程を促進する。気持ちを表出できるような援助としてバースレビューを行い、肯定的な受け止めができるような心理的援助を行う。新生児の健康状態への不安を取り除くために、母子の面会や早期接触を援助する。術後の回復において、身体的苦痛による行動制限により、母親役割獲得過程が遅延することがあるので、疼痛の緩和を行う。育児行動が過重負担にならないよう援助を行う。</p> <p>7枚目</p> <p>問1 (1) 錯覚, 幻覚 (2) 妄想 (3) 合理化 (4) アイデンティティ または 自我同一性 (5) 転移 または 感情転移 (6) エンパワメント または エンパワーメント (7) 混濁, 変容, 昏睡</p>
備 考	